

2022 年度 自己点検・自己評価報告書

令和 5 年 3 月 31 日現在

専門学校東萌ビューティーカレッジ

令和 5 年 3 月 31 日作成

目 次

基準 1	教育理念・目的・育成人材像等	1	基準 6	教育環境	9
基準 2	学校運営	2	基準 7	学生の募集と受け入れ	10
基準 3	教育活動	3	基準 8	財務	11
基準 4	教育成果	5	基準 9	法令等の遵守	12
基準 5	学生支援	7	基準 10	社会貢献	13

基準 1 教育理念・目的・育成人材像等

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか	5	学則に掲げている理念及び目的に沿い定めている。	中・長期ビジョン及び学生心得に明記している。		学則 中・長期ビジョン 学生心得
1-2 学校の特色はなにか	5	「笑顔と感動に包まれた教育」を実践し、「美容師力」を備えた実践力のある美容師を育成している。 また、エステ、メイク、ネイルの資格取得も可能である。 施設環境を生かした特色ある授業や職業観の醸成を図る美容業界研究授業の実施。	美容師国家資格合格率 100% 認定フェイシャル・ホテイエステティシャン資格 75.0% メイク検定 3 級 81.0% メイク検定 2 級 100% 就職内定率 100%	さらなる競合校との特色における差別化が課題である。学校の特色について常に情報発信していく。	事業計画書
1-3 学校の将来構想を抱いているか	5	中・長期ビジョンの再確認を行った。また、経営改善計画の策定を行い、理事会・評議員会において承認・決定している。 開校 25 周年を迎え、校名変更の手続きを実施。	中・長期ビジョンの策定 経営改善計画の策定 学則第 2 条にて「埼玉東萌美容専門学校」に名称変更	中・長期ビジョンの実現に向けての具体的な取組を実施する。 経営改善計画を着実に遂行する。	学校法人小池学園のビジョンについて (2019 年 6 月 1 日付) 経営改善計画 学則

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
年度当初に校長より学校理念をはじめ学校の特色等について改めて確認がなされた。毎月実施される職員会議にて教職員間での共通理解を深めている。 また、今年度からは「リタイムズ」という機関紙を発行し学校の理念や教育方針についての理解を学生や保護者に促している。校名変更により姉妹校との連携強化、教育の質的向上、安定した学生募集等に繋げていく。	2022 年度卒業生保護者アンケート（2023 年 3 月実施、36 名中 21 名回答）では、学校の理念・教育方針について理解した、と答えた保護者は 95.2%だった。 2022 年度卒業生満足度調査アンケート（2023 年 3 月実施 36 名中 33 名回答）では、「実践力のある美容師になる」ことを意識していた、と答えた学生は 84.8%だった。

最終更新日付	2023 年 03 月 31 日	記載責任者	泉 佳奈子
--------	------------------	-------	-------

基準 2 学校運営

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
2-4 運営方針は定められているか	3	教育目標及び指導の重点を定めている。	中・長期ビジョン及び学校要覧に明記している。	運営方針を明確にし職員に徹底すると共に取組への評価、改善を行う。	中・長期ビジョン 学校要覧
2-5 事業計画は定められているか	4	年度事業計画及び行事計画を定め、法人の理事会・評議員会の承認を得ている。	年度事業計画及び年間行事計画の作成		事業計画書 年間行事計画書
2-6 学校運営方針を基に、各種諸規定が整備されているか	3	諸規定を整備している。		諸規定の見直し、整備を継続して実施する。	規定集
2-7 人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	3	公平な人事・賃金設定を目指している。		人事処遇に関する規程の整備。	就業規則
2-8 意思決定システムは確立されているか	4	意思決定には全て文書による決裁を要する。			伺書
2-9 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	各業務は全てパソコンで行ない業務の効率化を目指している。		各種ソフトの導入およびシステム化の推進による業務の効率化。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校運営に必要な事項については、理事長の諮問機関である木曜会を経て、理事会、評議員会の承認を得て、厳格に決定される。また、実施に当たっては、伺い書等の文書による決裁を仰いでいる。	

最終更新日付	2023 年 03 月 31 日	記載責任者	泉 佳奈子
--------	------------------	-------	-------

基準 3 教育活動

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-10 各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	4	美容業界等と密接に連携することにより、教育目標の設定および必要とされる人材像を把握し正しく方向づけられている。	職業実践専門課程認定および取組。 インターンシップ [°] の導入。 現役美容師（卒業生）による技術指導の実施。		職業実践専門課程関連資料 インターンシップ [°] 実施要項
3-11 各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか	4	教育の成果を図る基準として、美容師国家試験をはじめ各種資格・検定試験等の合格基準を目安に、到達目標として設定している。	国家試験合格を最低条件とし、国家試験合格へ向けてのステップ [°] である校内検定を実施している。 さらに、社会人として必要な接客技術や清掃等についての社会人検定を実施している。	時代と共に変化する業界の人材ニーズレベルに対し、社会人検定の内容などの見直しを継続して実施する。	校内検定実施要綱
3-12 カリキュラムは体系的に編成されているか	5	美容業界の企業等と密接に連携を図り教育課程編成委員会において教育カリキュラムの編成を行っている。	教育課程編成委員会実施 第1回 R4.4.27（水） 第2回 R4.7.13（水）	今年度の委員会は規定通り2回実施している。	職業実践専門課程関連資料 教育課程表 教育課程編成委員会実施報告書
3-13 学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされているか	5	適正な位置付けがなされている。	美容師養成施設指定規則に基づき、本校のカリキュラムを編成している。		美容師養成施設指定規則 学則 シラバス

3-14 授業評価の実施・評価体制はあるか	3	教科会を設置し、教員間で授業評価を実施している。卒業生や保護者へのアンケートによる授業評価を継続している。教育課程編成委員会やカリキュラム編成委員会にて時代のニーズに則した授業展開の実施につなげている。	教科会の実施 教育課程編成委員会の実施 カリキュラム編成委員会の実施 卒業生アンケート 保護者アンケート	教育効果を高めるため授業評価をこまめに実施し、評価体制についても必要に応じて見直しを図る。	卒業生アンケート 保護者アンケート
3-15 育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	授業を行う教員・講師は、科目に合った資格を有することとしている。また、実技科目は3年以上の美容実務経験者を確保している。	教員・講師には、資格証の写しを提出させている。		履歴書 資格証
3-16 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	5	成績評価・単位認定は定期試験・検定試験及び履修状況、出席状況等の基準を設けている。	定期試験・検定試験における合格基準点の設定および出席状況。		学則 学生心得
3-17 資格取得の指導体制はあるか	4	資格取得に向けての指導体制は整っている。	資格取得に向けての授業展開。	メイクアップ 3級は全員受験だが、メイクアップ 2級、サービス接遇検定、ネイリスト検定については、受験は任意の為、受験しない学生もいる。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
2022年度後期より美容科1学年の学生を対象に「スタイリストコース」と「トータルビューティーコース」を選択させ教育的効果の検証を実施した。また、昨年度に引き続き今年度も「美容業界研究」（選択科目：サロンワーク）を実施し、業界と密接に連携した授業を展開した。2022年度より、学則第10条（学習の評価）について、講義科目の理解度・習熟度の向上を目的として出席時数の基準を見直し、実習を伴う科目と同様の5分の4に変更した。	2022年度卒業生アンケート（2023年3月実施、36名中33名回答）では、美容師（外部講師）の授業に関して、75.8%の学生が満足、やや満足している、と回答している。 2022年度卒業生保護者アンケート（2023年3月実施、36名中21名回答）では、教育活動に関する情報公開は適切に行われた、と答えた保護者は、あてはまる、どちらかといえばあてはまる、をあわせて95.2%だった。

最終更新日付	2023年03月31日	記載責任者	泉 佳奈子
--------	-------------	-------	-------

基準 4 教育成果

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
4-18 就職率(卒業生就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	5	進路指導担当者を設置し、1年次から就職指導を行うことにより就職率の向上を図っている。	20 年連続就職率 100%である。(2003 年度～2022 年度)校内就職が「ダンス」の実施。	今後も早期の就職試験合格対策を検討していきたい。	就職実績一覧
4-19 資格取得率の向上が図られているか	4	2022 年度実績 認定フェイシャル・ボディエステティシャン資格 75.0% メイク検定 3 級 81.0% メイク検定 2 級 100%	2021 年度実績 認定エステティシャン資格 100% メイク検定 3 級合格率 94.8% メイク検定 2 級合格率 83.3%	受験が任意の検定についても取得の意義を学生に伝え、受験者全員が合格できるよう対策講座を継続する。	
4-20 退学率の低減が図られているか	3	十分に対策を講じているが、本人の進路変更、体調不良等の理由により退学者が出ている。	入学前指導、担任との二者面談、学校と家庭で密に連携を取り、学生に目標を持たせる指導を実施している。	担任及び教員全体で学生の学校生活のサポート、学習到達度の可視化を行い、適宜ヒアリングやアドバイスを実施する。	
4-21 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	学校案内等で卒業生を掲載し、その取材撮影で訪問している。学校とつながりのある美容サロン、他の卒業生、SNS 経由等で活躍を把握している。講師として授業やセミナーを担当してもらっている。	学校案内、学校ホームページ	把握しきれていない卒業生の活躍及び評価もあるため、卒業生が発信する SNS 等での繋がりを強めていきたい。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
退学者防止に関して、入学前プレレヅの実施、担任との二者面談、技術履修手帳（マイカレ）等の利用で学生の学ぶ意欲を継続する仕組みづくりに努めている。退学率の低減のために保護者にも協力を仰ぎながら学校全体で取り組む。心理面での不安を抱える学生にはカウンセラーの利用について促す。	2022 年度卒業生アンケート（2023 年 3 月実施、36 名中 33 名回答）では、資格取得に関して、87.9%の学生が力を入れた、やや力を入れた、と回答している。

最終更新日付	2023 年 03 月 31 日	記載責任者	泉 佳奈子
--------	------------------	-------	-------

基準5 学生支援

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
5-22 学生の就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	4	年間予定を通して就職の早期内定を図る。担任との連携をはかり、きめ細かい指導を行う。	就職レクチャーや進路指導を常時行い、就職希望者の就職率は100%である。 校内就職カイタンスやインターンシップを実施している。	学生自身が率先して就職活動を行う傾向になっていることから今後は学生が欲しい情報を今以上に提供できるよう体制を整える。	
5-23 学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	3	各学年担当が相談窓口を担う。 スクールカウンセラーが配置され、相談体制が整っている。	カウンセリングルームの案内を校内に掲示している。	相談内容が多様化、複雑化していることから学校全体で問題の解決を図り、場合によってはスクールカウンセラーについての利用も促す。	
5-24 学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	4	さまざまな経済的支援制度について積極的に学生に案内、手続きを行っている。	給付型奨学金 貸与型奨学金		
5-25 学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	4	環境衛生の担当者を置き、学生の健康管理を担う体制が取れている。入学後の個別面談にて学生の持病等を把握し、必要に応じて保護者から対応方法の聞き取りをしている。救急車要請時のマニュアル作成と各教室に本校住所を掲示している。	年に1回健康診断を実施している。 救急車要請マニュアル		

5-26 課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	4	学校が主催して実施する活動については、おおむね実施することができた。	1,2年インターシップ 校外清掃活動 卒業制作発表会		
5-27 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	3	学校独自の学生寮はないが、遠方からの入学希望者には近隣の不動産会社や学生会館についての案内をしている。	不動産会社と連携している。		不動産会社印刷物 学生会館のご案内の印刷物
5-28 保護者と適切に連携しているか	5	十分に連携している。保護者へ直接の電話連絡の他、一斉メールを利用し、必要に応じて情報の提供を行っている。	成績表の送付や不登校時の早期連絡などを積極的に行なっている。	電話連絡の場合、なるべく勤務時間内で連絡が取れるよう、あらかじめ調整をする。勤務時間外の緊急連絡用に学校携帯を導入している。	
5-29 卒業生への支援体制はあるか	3	実際に働いていくうえで直面する困難な問題や悩みなどの支援を支援するため美容師(卒業生)支援プログラムがある。	美容師支援プログラムの策定	卒業生への周知が課題だが、ホームページを中心に訴求し、周知に繋げている。	美容師支援プログラム

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
本校の校内就職ガイダンスには多くの企業に参加していただき、万全な感染防止対策のもと実施することができた。 学生相談の内容が多様化、複雑化しており、保護者、スクールカウンセラー、学生の出身高校の担当教員などあらゆる側面から学生のサポートが必要となっている。	2022年度卒業生アンケート（2023年3月実施、36名中33名回答）では、教職員のサポートに関しては、100%の学生が満足、やや満足と回答した。就職のサポートに関しては、94%の学生が満足、やや満足、と回答している。 2022年度卒業生保護者アンケート（2023年3月実施、36名中21名回答）では、就職に関する指導・対策は充実していた、という質問に対し、あてはまる、どちらかといえばあてはまると答えた保護者は100%だった。 また、家庭と適切な連携を保っていた、という質問に関しては、あてはまる、どちらかといえばあてはまる、をあわせて95.2%だった。

最終更新日付	2023年03月31日	記載責任者	泉 佳奈子
--------	-------------	-------	-------

基準 6 教育環境

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
6-30 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	5	現状は整備されている。	指導要領に沿った施設・設備において授業を実施している。	屋上の給湯設備を新しいものに交換・変更した。 1 階実習室にバックシャワーを導入した。	指導要領
6-31 学外実習、インターシップ [°] 、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	2022 年度のインターシップ [°] は 5 月に 2 年生、11 月に 1 年生が実施。 卒業制作発表会を 11 月に実施。	インターシップ [°] 受入れ側サロンの連携が取れており、サロンの側評価を学生指導に活かしている。		インターシップ [°] 実施要領
6-32 防災に対する体制は整備されているか	4	年 2 回の防災点検及び年 1 回の合同避難訓練を実施している。 学校防災マニュアルを策定した。	防災点検報告書 避難訓練実施要領 大地震発生対処マニュアル		防災点検報告書 避難訓練実施要領 大地震発生対処マニュアル

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
実践的な職業教育を行う為の施設、設備の拡充を行っている。 防災タイムラインを策定し、校内全体で共有を図る。	2022 年度卒業生アンケート（2023 年 3 月実施、36 名中 33 名回答）では、教育環境に関して、90.9%の学生が満足、やや満足している、と回答している。

最終更新日付	2023 年 03 月 31 日	記載責任者	泉 佳奈子
--------	------------------	-------	-------

基準 7 学生の募集と受け入れ

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
7-33 学生募集活動は、適正に行われているか	5	公正な募集活動を行っている。	AO 入試や推薦入試の受付期日等は埼玉県専修学校各種学校協会の申し合わせに従い適切に対応している。		学校案内 募集要項 令和 4 年 3 月 2 日埼専各第 58 号
7-34 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	5	適切かつ公正な情報を伝えている。	合格率、就職率等の数字はそれに係る根拠を適切に示している。 コンテスト、競技大会等の結果についても同様である。		美容師国家試験実施結果（理容師美容師試験研修センター）等
7-35 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	5	入学選考にあたり、基本的人権の尊重と教育の機会均等に配慮している。	令和 4 年 5 月 10 日付学事第 178 号「公正な入学者選抜」に係る書類等の取扱いについて（通知）に基づいている。		令和 4 年 5 月 10 日付学事第 178 号
7-36 学納金は妥当なものとなっているか	5	妥当である。	教育活動上妥当である。		学則

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
2022 年度学生募集については、2022 年 12 月 5 日募集定員に達したため第 3 期推薦入試出願期間をもって受付終了。	出願者数 41 名 合格者数 41 名 入学手続者数 39 名 復学者数 1 名 入学者数 39 名

最終更新日付	2023 年 03 月 31 日	記載責任者	泉 佳奈子
--------	------------------	-------	-------

基準 8 財務

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
8-37 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	昨年度、定員 40 名の入学生を確保し、定員充足率 100% 達成した。	2023 年度入学者数 39 名 (復学者数 1 名) 2022 年度入学者数 40 名 2021 年度入学者数 38 名	中・長期ビジョン実現に向けた具体的取組と魅力ある学校づくりによる定員の充足。	貸借対照表 事業活動収支決算書
8-38 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	妥当である。	予算書、収支計画書を作成し理事会の承認をもらっている。補正予算を作成して計画との誤差を少なくしている。		予算書 決算書
8-39 財務について会計監査が適正におこなわれているか	5	適正に行われている。	監査法人による監査を実施 (年 10 回)。 監事による監査を実施 (年 2 回)。		監査報告書 理事会議事録 事業報告書
8-40 財務情報公開の体制整備はできているか	5	財務情報公開資料を事務室に備え付けていると共にホームページ上で公開している。	情報公開資料を作成している。		財務情報公開資料

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項 (特徴・特色・特殊な事情等)
学生生徒等納付金は増加し改善が見られた。管理経費項目の消耗品、光熱水費に関して無駄を無くし、節約を次年度に向け実施する。今年度の結果、経常収支差額及び基本金組入前当年度収支差額が減少したが、収支は安定している。	

最終更新日付	2023 年 03 月 31 日	記載責任者	泉 佳奈子
--------	------------------	-------	-------

基準 9 法令等の遵守

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
9-41 法令や専修学校 設置基準等が遵守さ れ、適正な運営がなさ れているか	5	運営している。 例年、教職員研修を実施し、 学園を挙げて法令遵守に取り 組んでいる。	設置基準等に基づいた内容 である。 2023年3月24日(金)コンプ ライアンス委員会が決定したハラス メント防止対策研修(オンライン)実 施。		美容師養成施設指定基 準等 諸規程
9-42 個人情報に関し、 その保護のための対策 がとられているか	5	対策している。	個人データはセキュリティを施し、持 ち出しはしないようにしてい る。	学校行事やオープンキャンパス等を 撮影した写真をHP等へ掲載 する際には、肖像権使用同意 書を取り、本人の同意を確認 した上で掲載している。	個人情報保護ガイドライン
9-43 自己点検・自己評 価の実施と問題点の改 善に努めているか	5	職業実践専門課程の学校関 係者評価委員会を実施し、自 己点検の検証を行っている。	職業実践専門課程の認定及 び取組。		職業実践専門課程関連 資料
9-44 自己点検・自己評 価結果の公開はしてい るか	4	自己点検・自己評価の結果に 基づいて実施される学校関 係者評価委員会の報告を公 開している。	本校ホームページ上で公開して いる。		本校ホームページ

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)
2023年3月24日に実施したハラスメント防止対策研修では、「お互いを活かしてあ える職場を目指して」というテーマで、(株)ハートセラーで公認心理師等をされている 内山民子さんによるオンライン研修を行った。	

最終更新日付	2023年03月31日	記載責任者	泉 佳奈子
--------	-------------	-------	-------

基準 10 社会貢献

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
10-45 広く教育機関、企業・団体、および地域との連携・交流を図っているか	4	美容関係の企業等との連携は密接に行っている。地域住民との交流を図る学園祭（東萌感謝祭）開催。また、企業、地域 NPO 法人主催のボランティア活動に参加した。	職業実践専門課程の認定及び取組。 2022 年度ボランティア活動 ・ 5/24（土）、8/6（土）はじめてのおしごと体験 ・ 8/11（木）泡あわボンボン ・ 9/23（金）越谷ツインシティ 10 周年記念ファッションショー ・ 10/8（土）、10/9（日）東萌感謝祭 ・ 12/4（土）一日子ども商店街		
10-46 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	学年ごとに校外清掃活動を実施した。彩の国ルートサポート団体に登録し清掃活動を実施。	2022 年度清掃活動 ・ 5/31（火）美容科 1 年生 ・ 6/7（火）美容科 2 年生 その他、予定していた日程については悪天候のため中止となった。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
少しずつ多方面からのボランティア協力要請が増えてきている。今後も継続して地域と連携・交流を図りながら社会貢献に務める。	

最終更新日付	2023 年 03 月 31 日	記載責任者	泉 佳奈子
--------	------------------	-------	-------